

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月15日(月) No. 61

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

学校生活スナップショット

5年 食育の授業

11月9日(火)は、5年生の食育の授業がありました。これまでも低学年の頃から繰り返し学習してきた栄養素について学びました。これまでは3つに括られていた栄養素が「5大栄養素」として分類され直しましたが、子どもたちは低学年の頃からの知識の蓄積があるので理解はスムーズでした。担任の先生もICT機器を巧みに操り、子どもたちの理解をより確かなものにしようと熱心に授業を組み立てていました。



クリーンデイ

11月10日(水)、前夜は強い風雨でした。朝、たくさんの落ち葉が降り積もった中、子どもたちはレジ袋を片手にゴミを拾いながら登校してきました。今年度3回目のクリーンデイです。



児童昇降口では、JRC委員会と担当の先生が大きなゴミ袋を持ち、集められたゴミを一つにまとめます。ゴミが一つ拾われる毎に綾里のまちが一つきれいになります。地道な児童会活動ですが、環境をきれいにする意識を高める実践的な活動です。ちなみに空き缶のポイ捨てが多いようです。

ジュリアン先生 ありがとうございます。



同じく11月10日(水)、この日がALTのジュリアン先生が綾里小学校で外国語指導をする最後の日となりました。ジュリアン先生は日本語がとても上手で、授業の準備・工夫もよく、主たる授業者である学級担任の意をよく汲み取ってくださり、子どもたちの意欲を引き出してくださいました。半年間の短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

避難訓練

11月11日(木)、10:30地震発生、津波の危険あり、という想定で避難訓練が行われました。「避難開始」の指示から全員が綾姫ホールに避難するまで要した時間は5分15秒。見事でした。子ども園の頃からの毎年の積み重ねが、こうした真剣で迅速な避難行動に結び付くのです。

綾里に暮らすうえで、津波の被害から身を守ることを忘れてはなりません。

学校では、今後も日常的な防災意識を育てていきたいと考えています。

教育実習 研究授業

11月15日(月)、教育実習生(先生)の研究授業が行われました。

10月18日(月)から約4週間、母校である本校で授業や学級経営について学び、そのまとめとして道徳の授業を見せてくれました。

先生はこの後大学に戻り、学びをさらに深める予定です。



大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月16日(火) No. 62

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

6年 研究授業



11月11日(木)、5時間目に6年生の英語科研究授業がありました。以前にお知らせしましたが、今年度から5・6年生は週2時間、英語を学習しています。この日は普段の授業の成果を示す時間でした。

いつも明るく温かいムードがあり、お互いにカバーし合える6年生。この日も本当に見事な授業を見せてくれました。よどみない授業の流れ。軽快なテンポ。賑やかなグループワークと、しんと各自机に向かう活動の切り換えも素晴らしかったです。

アイコンタクトを交わしながら英語で2文、3文と会話する姿はとてもナチュラルで、中学生の子を見ているようでした。

この日は、沿岸南部主任指導主事の阿部勲寿先生をお招きして指導助言もいただきました。6年生の英語科授業の理想が実現されているとの感想をいただきました。

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

6年 津波学習会

11月9日(火)の5・6時間目、6年生が津波学習を行いました。講師は現在綾里地区公民館長を務める熊谷勸先生です。

講話は、①東日本大震災の被害状況、②過去の津波の被害状況、③津波に対する課題、④津波防災の4部構成で行われました。津波の仕組みについても説明して下さいました。

「過去の経験から学び、それを次の世代に伝え、避難方法に生かしてきたからこそ犠牲者は減ってきたこと」「自分の命は自分で守るしかない。」などたくさんのお話を教わりました。

特に①避難場所を考えておく、②何も持たずにすぐ避難する、③車で逃げずに自分の足で走る、④過去の想定で動かない、などの教訓を子どもたちに伝えて下さいました。



大船渡市立綾里小学校 校報
令和3年11月17日(水) No. 63
TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

「感謝の言葉エッセイ」岩手県モラロジー協議会賞 受賞作品の紹介



以前、校報でお知らせした「感謝の言葉エッセイ」の表彰式が11月14日(日)に行われました。受賞した さんが受賞作品を発表し、表彰を受けました。

6年生のみんなへ 6年

六年生のみんなにはいつもはずかしくて言えない感謝をこの作文で伝えます。

まず、私は五才のころ綾里に来ましたが、みんなは六年間だれかを仲間外れにしたり、男女分かれて遊んだりすることが一度もありませんでした。これは簡単なことではないので、すごいと今でも思います。でもそんな私たちでも、けんかをして泣いたり、友だちが転校したり、たくさん悲しい思いもしました。その時はみんなでお互いを支え合っています。私もみんなに支えられていて、時には背中を押してもらって何かに挑戦したりすることがたくさんありました。私はみんなのおかげで支え合うことがどれだけすごいのか、友だちという大切な存在を知ることができました。ありがとうございます。私たちは中学生になると人数が増えて新しい友だちができ、今のような感じがずっと続くわけではないと思います。だからこれからもずっと仲良くしてください。よろしくをお願いします。

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

図書祭り



11月17日(水)の3時間目に児童会図書委員会が企画した「図書祭り」が行われました。内容は3部構成です。

始めは「おはなしころりんさんの読み聞かせ」です。今日は2人のころりんさんがいらっしゃいました。江刺由紀子さんと天野京子さん(綾里在住)です。「八幡のかっぱ」という紙芝居を江刺さんがスライドで投影し、天野さんが語り部として聞かせてくれました。天野さんの朗読は本当に上手で、現在もFMねまらいんで活躍中です。読み聞かせの後には、江刺さんと一緒に「身体を動かしながらのお話」を楽しみました。

続いて「わたしのおすすめ本紹介」です。各学年の代表者が自分のおすすめの本を全校児童に紹介しました。多様なジャンルの本が紹介され、子どもたちの興味関心の幅

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月18日(木) No. 64

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

広さを知りました。

最後に図書委員会による「読書クイズ」が行われました。低学年用、中学年用、高学年用の3問が出され、みんなで楽しみました。

この会を通じて、読書に対する楽しみ方を全校で共有することができました。

図書委員会のみなさん、ありがとうございました。

新しいALTを紹介します

11月17日(水)からジュリアン先生に代わり、リサ・ベナム先生がALTとして本校の英語科・外国語活動のお手伝いをさせていただきます。

リサ先生は、アメリカ・テキサス州・オースティン市出身で、以前は在ヒューストン日本総領事館に勤務していました。趣味はガーデニングと料理を作ることだそうです。また、日本の中世文学に興味を持っているということです。



— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

4年生 手話教室



4年生の総合的な学習では、福祉・ボランティアについて学びます。

11月18日(木)の3時間目には、手話教室が行われました。授業をしてくださった講師は、社会福祉協議会の方及び大船渡市保健福祉部の方、計5名の方々でした。

耳の不自由な方とコミュニケーションをとる方法は、口話(こうわ)、手話、指文字、筆談、空文字、身ぶり、補聴器の7つがあり、手話はそのうちの一つにすぎません。私も口話に挑戦してみましたが、「はし」と口の形で伝えたつもりでも、それが「はし」なのか「あし」なのか「はち」なのか判然としません。だからたくさんの方を使っって伝え合う必要があることを学びました。

耳の不自由な方に限らず体の不自由な方とコミュニケーションをとる方法はたくさんあります。大切なのは相手が分かるよう

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月19日(金) No. 65

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

に丁寧に伝えようとする、相手を思いやる気持ちなのだと思います。

この後子どもたちは、「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」などの手話を学び、最後は、言葉を使わない身ぶり手ぶりの「伝言ゲーム」を楽しみました。



先生方もがんばりました! ②

11月14日(日)に行われた第68回大船渡市民体育大会テニス競技「協会女子」の部で、先生が見事に優勝しました。おめでとうございます。



— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

授業参観日のご案内

11月26日(金)は参観日・学級懇談会です。授業は基本的に全学年「道徳」を行います。ぜひご来校いただき、子どもたちの学習の様子をご覧いただきたいと思っております。

<日程>

11月26日(金)

13:40~14:25 授業(道徳)

14:35~15:35 学級懇談会

<各学年の内容>

学年	内容	場所
1年	「くりのみ」(友だちと助け合うことの大切さ)	1年教室
2年	「水の広場」(自分にもある良さ)	2年教室
3年	「おじいさんの『こんにちは』」(相手のことを考えて)	3年教室
4年	「へこたれない きせきのりんご」(やりとげるひたむきな心)	4年教室
5年	「アップするの?」(情報を発信する上で大切なこと)	5年教室
6年	「会話のゆくえ」(SNSの使い方について考える)	6年教室
ふれあい(低)	「いろいろな気持ち」(自分のことを知る)	児童会室
ふれあい(高)	2年 算数「かけざんのまとめ」 5年 算数「5年生のまとめ」	ふれあい教室

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月24日(水) No. 66

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

校内作品展

授業参観に合わせて、子どもたちの図工等の作品を各教室の他に多目的ホールにも展示してあります。ご覧ください。(懇談会後に他学年の教室の作品を見ることも可能ですのでお立ち寄りください。)



サツマイモを販売します

これも参観日に合わせた企画です。ふれあい農園で収穫したサツマイモをふれあい学級の子どもたちが販売します。ご協力いただけると嬉しいです。

<日時>

○11月26日(金)

13:15~13:35(授業参観開始前)

<場所>

○児童昇降口

<値段等>

○100円(一袋2~3本入り)

○売上金は学級費に計上し、3学期の活動費とします。

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

3年生 歯科講話・体験学習

11月24日(水)の5時間目に、3年生対象の歯科講話・体験学習が行われました。3年生は乳歯から永久歯へ歯が生えかわる時期のため磨き残しが多くなるので、この活動を当てる意味が大きいと言えます。この日は、以下に紹介するように体験的な活動を通して歯の健康について学んだ3年生でした。

講師はお馴染みの熊谷優志歯科医師です。最初にスライドを使って、全体に「噛むことの大切さと、そのためには健康な歯が必要」ということについてお話がありました。

続いて体験学習です。この日は、①電子顕微鏡を使ったむし歯菌と歯周病菌の観察、②小さなカメラによる口の中の観察、③シーラント処置体験(※シーラントとは、フッ化物により再石灰化作用を促進したりするむし歯予防法のことです。)、④抜歯体験の4種類の体験をローテーションを組んで行いました。

子どもたちは、興味津々で取り組み、特にむし歯菌の観察では、給食後に歯磨きをしたはず



シーラント処置体験

大船渡市立綾里小学校 校報

令和3年11月25日(木) No. 67

TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

なのに口の中にむし歯菌がうようよしている様子を見てびっくりしていました。

こうした活動を通して、子どもたちは口腔内の健康維持に対する高い意識を維持していくと思われま

す。ちなみに、県歯科医師会によると、こうした体験活動を行っている小学校は県内でも綾里小学校だけだそうです。



電子顕微鏡を使ったむし歯菌と歯周病菌の観察

準優勝おめでとうございます

11月23日(火)に行われた第34回大船渡市スポーツ少年団交流大会の綱引きで、綾里はまっコスポート少年団が準優勝を勝ち取りました。おめでとうございます。



— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報 綾の海

自ら学ぶ 心豊かなたくましい子ども



- 考える子ども
- やさしい子ども
- 元気な子ども

第3回PTA役員会報告

11月24日(水)に開催された第3回PTA役員会の報告です。

<協議内容>

- 1 冬休みのくらしについて
 - 提案通り承認されました。
 - ・後日配布される、生徒指導日より「すくすく」をご確認ください。
- 2 冬休み地区子ども会活動計画について
 - 提案通り承認されました。
 - ・地区の実態に応じて、無理のない範囲で計画を立ててください。
 - ・朝活動等も各地区にお任せします。
 - ・12月7日(火)までに活動計画を学校担当者へ提出してください。
- 3 冬休み資源回収について
 - 提案通り承認されました。
 - ・後日配布される案内文書をご確認ください。
- 4 令和4年度役員選出について
 - 提案通り承認されました。
 - ・学級役員数を現行の3名から2名に減らします。
 - ・専門部を現行の「総務・渉外部」「研修部」「広報部」の3部制から「総務部」「広報部」の2部制に再編します。
 - ・学級役員は総務部と校報部にそれぞれ1名ずつ所属します。
 - ・なお、これらのことが正式に承認されるのは、令和4年度PTA総会で規約の改正を経てからになります。

大船渡市立綾里小学校 校報
令和3年11月26日(金) No. 68
TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

家庭教育学級のお知らせ

- 主催：東朋中学校区PTA 大船渡市中央公民館
- 日時：12月10日(金) 13:30～15:30
- 会場：東朋中学校体育館
- 内容：映画「弁当の日」上映会
- 参加申し込み：12月3日(金)まで

この映画の価値は、これを観た高校生の一言「全ての子どもや親に観てほしい！」が物語っているといます。私はYou Tubeで短編予告を観ましたが、原作「はなちゃんのみそ汁」の精神が根底に流れている素晴らしい作品のようだと思います。ぜひご参加ください。

情報モラル Online 講演会のお知らせ

- 目的：親子で主にオンライン等での対戦型ゲームの悪影響について理解し、家族内でルールを作る(見直す)ための学習の場とする。
- 講師：未来の風せいわ病院 理事長 智田 文徳 氏
- 対象：5・6年児童、5・6年保護者、受講を希望するPTA会員
- 開催日時：12月20日(月) 13:40～14:40
- 会場：5年教室、6年教室、多目的ホール
- 受講方法：ZOOMによるオンライン方式

現在、全国的にゲーム依存症による昼夜逆転、それに伴う不登校が増えており、教育現場もとても深刻な状況にあります。綾里小学校にとっても対岸の火事ではありません。

後日改めてご案内文書を差し上げますが、ぜひご参加ください。**特に5・6年生の保護者の皆様には“参観日以上”の位置づけ**でお願いします。

講師はとても有名な精神科医です。必聴です。

— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報



綾里小学校公式ホームページ
<http://www.ofunato-school.jp/ryori/>

綾の海

グランドテーマ「自立と共生」

自ら学ぶ
心豊かな
たくましい子ども

○考える子ども
○やさしい子ども
○元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報
令和3年12月3日(金) NO.69
TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

参観日へのご来校ありがとうございました

11月26日(金)の5時間目は、参観日でした。受付では、ふれあい学級の子どもたちが学級園で収穫したサツマイモを保護者の方に販売するコーナーも設けられ、大賑わいでした。

授業は「道徳」を行いました。

保護者からの感想より……

「こんなにいきいきして楽しそうな道徳授業は初めてみました。体感型の道徳の授業は、考えるだけより理解しやすいだろうし見ている方もワクワクしました。(3年生の保護者)」

今回の参観日は今年度最後となり、2月18日(金)の予定です。なお以前お知らせしましたが、本校は希望があればいつでも参観して構わないというフリーなスタンスをとっていますので、いつでもどうぞ。



ふれあいさつまいも屋さん



Activeな3年生の授業



「やりとげる心」について考える4年生

「道徳の授業では、自分の考えをまとめて分かりやすく伝えることができていると思います。恥ずかしがらずに大きな声で発表する姿に成長を感じました。

教室やろう下の作品は、一生懸命取り組んだあとが見られたと思います。(4年生の保護者)」

入賞おめでとうございます

過日、6年生の さんが「感謝の言葉エッセイ」岩手県モラロジー協議会賞を受賞したことを紹介しましたが、同じく6年生の さん、 さんも入選しましたのでお知らせします。おめでとうございます。



— 学校・家庭・地域を結ぶ —

校報



綾の海

綾里小学校公式ホームページ
<http://www.ofunato-school.jp/ryori/>

グランドテーマ「自立と共生」

自ら学ぶ
心豊かな
たくましい子ども

○考える子ども
○やさしい子ども
○元気な子ども

大船渡市立綾里小学校 校報
令和3年12月6日(月)NO.70
TEL 42-2100 文責 熊谷 賢

5年 収穫祭

11月30日(火)の午後、5年生が「つむぎの家」に行き、米の収穫祭を行いました。今年6月に田植えをし、この間、雑草とりをしながら米の生育を見てきました。10月には稲刈りも体験しました。脱穀は千田さんをお願いしました。この日に行ったのは、もち米を炊くための薪割り、味の下ごしらえ、もちつき、そして会食。千田さんご夫妻の協力を得ながら自分たちが育てたもち米で作ったおもち。満足そうに食べる5年生でした。



＜耕基さん・永久世さんへ＞

「おもちをつくるために一番大変だった作業は、もちつきです。なぜなら、ぼくの出番は最後の方だったので、もち米がほとんどおもちになっていました。だからねちょねちょしていて杵を持ち上げる時が大変でした。まき割りのときは、おのだけを振るのではなく腰も一緒に下げるときれいに割れることが分かりました。ぼくが一番おいしいと思ったおもちは、大根おろしときなこでした。おもちのつきかたやまき割りの仕方を教えていただき、ありがとうございました。(5年)」

